

2023～2024 年度会長方針 『ロータリーを学び、社会・地域に奉仕しよう』

会長/富坂伸吾、幹事/新保一洋、SAA/阿部明德、クラブ運営委員長/渡邊恭司

例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181

事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com



世界に希望を生み出そう

地域社会の経済発展月間・米山月間

1707 回

10 月 23 日

No.1697

前回の例会報告 10 月 16 日第 1706 回

ガバナー公式訪問

ロータリーソング「日も風も星も」

クラブソング「めぐる友愛 秋」

ソングリーダー 大瀧会員

「4 つテスト」唱和

来賓 ガバナー 栃木一夫 様

ガバナー補佐 長岡信裕 様

地区幹事 横山義文 様

分区幹事 中澤信夫 様

地区内来訪者 東京北 RC 古谷恒夫 様

東京北 RC 島崎克之 様

東京北 RC 永藤昌男 様

東京北 RC 高橋敏弘 様

(合計 8 名)

■出席報告 (会員 54 名内出席免除 7 名)

会員数	出席者	出席率	9 月 25 日修正出席率
54 (52)	38	73.08%	78.85%

会長挨拶



本日はガバナー公式訪問です。栃木様、長岡様、横山様、中澤様に例会にご参加頂いております。栃木ガバナーには後程、卓話をして頂きますのでよろしくお願

い致します。

私は例会中に会長挨拶として、会員の皆様に伝えたい事を話しております。本日は、10/6 に開催されましたゴルフ北分区予選会についてお話しします。上位 3 チーム勝ち抜けで本選出場します。ご存知の方も多いたと思いますが、我が上野 RC は 2 位とな

り、本選に出場します。予選会は新ペリというハンデ戦で、各クラブ上位 6 人のスコアで競うのですが、何と私が上野クラブの 1 位でした。私がいなければ予選敗退となるどころでした。本選は 11/20 に開催されますが、その日は例会日の月曜のため会長である私は参加出来ません。ポイントゲッターを失い相当な苦戦が予想されますが、私抜きの選抜チームでの善戦を期待しております。

幹事報告

RI 関係 10 月のロータリーレートは 1 ドル 149 円です。

他クラブ関係 他クラブ例会変更は掲示板をご覧ください。

上野 RC 関係 委員会関係

クラブ親睦委員会 佐谷委員長



11/14-15 親睦旅行会について 行程表が決まって参りました。ご参加予定の方には今週中にも旅行代金と併せてご案内致します。ご請求については、旅行会社から直接ご参加の方に

させていただきますので適宜ご対応下さい。

また本日、メールボックスにご案内を配布させていただきましたが、IT を活用した出欠確認を今後させて頂ければと思っております。まずはトライアルとして 10/30 夜間例会の登録をお願いします。引き続き親睦委員からのお声掛けもさせていただきますので、HP から登録をされていない場合は従来通りにお返事を頂ければ結構です。

災害対策支援委員会 中村委員長



前日に引き続き、モロッコ地震救援募金をお願いします。被災地、主な都市マラケシュは世界遺産の旧市街地とモダンな新興都市で形成される観光都市です。またハリウッド映画「カサブランカ」でも舞台となったカサブランカは風光明

媚なところ。ぜひ、皆様のご支援をよろしくお願い致します。

公共イメージ向上委員会 上野委員長



10/24「世界ポリオデー」に合わせ、当クラブでは10/21・22に上野恩賜公園開園150周年のイベント会場にブースを設け、ポリオ撲滅募金活動を行います。当日は会員の多くの皆様にご参加いただけるのと、御礼申し上げます。また先掛けて本日募金箱を回しますので、当日どうしても参加できない方などご協力頂きますようお願い致します。

結婚記念日おめでとうございます♡

10/13 佐谷会員 10/19 渡邊会員

ニコニコボックス

東京北 RC 古谷恒夫様 富坂会長、新保幹事と地区に出られる長岡ガバナー補佐、中澤分区幹事のご尊顔を拝しに参りました。

東京北 RC 高橋敏弘様 栃木ガバナーの公式訪問例会に出席させていただきます。

長岡ガバナー補佐 栃木ガバナー、横山地区幹事、本日はありがとうございます。私の担当6クラブのガバナー訪問も無事終了出来ました。今後ともよろしくお願い致します。

富坂会長 本日、ガバナー公式訪問です。栃木ガバナー、長岡ガバナー補佐、横山地区幹事、中澤分区幹事にお越しいただきました。栃木ガバナー、卓話をよろしくお願い致します。

新保会員 本日はお忙しい中、栃木ガバナー、長岡ガバナー補佐、横山地区幹事、中澤分区幹事の皆様には当クラブの例会にガバナー公式訪問にお越し下さり心より感謝申し上げます。栃木ガバナー、本日の卓話よろしくお願い致します。

☆栃木ガバナー及び地区役員の方々をお迎えして。

中澤分区幹事・阿部会員・捧会員・木村会員・園部会員・山本会員・山下会員・向井会員・渡邊会員・中島会員・中村会員・富坂和弥会員・出山会員・神作会員

大瀧会員 ☆+ロータリーの友より一句「役降りて ストレスなしで 予定なし」自分の心境です。

永井会員 ☆+結婚記念日のお花ありがとうございます。

佐谷会員 ☆+結婚記念日のお花ありがとうございます。

(本日の合計 107,000 円)

(本日までの累計 1,157,000 円)

卓話

国際ロータリー第2580地区

2023-24年度ガバナー 栃木一夫様

2023-24年度 国際ロータリー

国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

South Queensferryロータリークラブ
スコットランド、ウェストロージアン
歯科医院経営

2023-24年度国際ロータリーのテーマ

テーマ：「世界に希望を生み出そう」

世界に希望を生み出そう

「平和とは希望が根付くための土壌です」

全ては希望から始まると信じています。希望がなければ人は前には進めません。

ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーは、より平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。

地区基本方針

2023-24年度 第2580地区の基本方針

「持続可能な元気なクラブを実現しよう」

1. クラブの成長 会員増強 ロータリアン一人ひとりの向上
2. クラブビジョン・行動計画作成推進
3. My Rotary・ロータリーの友の活用推進
4. ローターアクトや学友との交流の活性化

地区基本方針

2023-24年度 第2580地区の合言葉

「ロータリアンの心に火をつけよう」
"Get the Joy of Rotary"

ロータリアンだからこそ得られる喜びや体験に価値がある。
実践哲学である「中核的価値観」を身につけ、
不易流行、イノベーションに挑戦する心に火をつけよう。

令和は新型コロナウイルスによるパンデミックで始まり、ロシアのウクライナ侵攻、地球温暖化による自然災害、不安定な国際関係等、世界が分断されるとささやかれるそんな時代だからこそ、ロータリーは平和を築く土壌づくりに貢献しなければなりません。

そのためにはまずは「自分のクラブはどうしたら**元気なクラブ**になるのか?」「**持続可能**になるのか?」と問うことです。人と人とのつながりと目的意識を持つことは、ロータリアンの心に火をつけることでしょう。夢と希望を描き(クラブビジョン)、実現に向けた具体策(行動計画)についての会員間の対話は忘れてはなりません。【ロータリアンの心】の再確認につながると思います。



第4回クラブ協議会

来賓 国際ロータリー第2580地区2023-24年度ガバナー 栃木一夫様、ガバナー補佐 長岡信裕様、地区幹事 横山義文様、分区幹事 中澤信夫様

会長挨拶



本日はガバナー公式訪問です。国際ロータリー第2580地区ガバナー 栃木一夫様、ガバナー補佐 長岡信裕様、地区幹事 横山義文様、分区幹事 中澤信夫様にお越し頂いております。会員一同、この日が来るのを心待ちにしておりました。ここ梅の間でクラブ協議会を行い、その後、会場を藤の間に移し、例会を開催致します。そこで栃木ガバナーより卓話を頂戴いたします。どうぞよろしくお願い致します。この協議会では私を含め、各委員長より委員会方針・事業計画・委員長の思い等を報告してもらい、その後、栃木ガバナーよりご講評を頂戴いたします。今年度に入り早くも3か月余りが経過しましたが、事業のほとんどはこれから開催されます。栃木ガバナーのお言葉を心に刻み込み、より一層素晴らしい事業の開催に活かして参りたいと思います。本日はよろしくお願い致します。

クラブ活動計画 富坂会長

栃木ガバナーは、地区の基本方針を「持続可能な元気なクラブを実現しよう」、地区の合言葉を「ロータリアンの心に火をつけよう」とされました。

私はこの言葉を目にした瞬間、改めて「やってやろう」と思いました。そして、私のテーマを「ロータリーを学

び、社会・地域に奉仕しよう」と致しました。ロータリーについてしっかりと学ぶというのは勿論ですが、学ぶという中には、「東京上野ロータリークラブの伝統を学ぶ」ということも含まれております。我がクラブには先輩方がお創りになった伝統、我々独自のルール、やり方があります。ただ、ここ数年それが守られていない点が多々あります。これにはコロナ禍が大きく影響していると思っておりますが、アフターコロナとなった今こそ、原点回帰していくべきだと感じております。

ルールはいくつかありますが特に二つ、一つ目は「扇の要は幹事である」ということです。何をやるにしても必ず幹事に連絡を入れてから動く、私も徹底的に仕込まれました。幹事を通すことにより情報の共有がなされ、個々に動くのではなくクラブを一つにすることが出来ます。幹事には大きな負担になりますが、幸いなことに、今年度の新保幹事は「任せて安心」を絵にかいたような人物で、何の不安もありません。

二つ目は「委員会の開催」です。勿論、委員会の開催はどのクラブでも行っておりますが、我がクラブでは特に委員会開催に重きを置いております。委員会を開催することにより横のつながりが強固なものになり、クラブ全体の厚みが増していきます。これらを基本線にクラブ活動を行っていきます。

また、今年度は何と申し上げましても創立40周年でございます。40周年を取り纏めて頂く、40周年記念実行委員会には押見委員長、山下副委員長、大野顧問を中心に7つの部門で構成され、様々な事業を開催します。40周年のメインであります記念式典・講演会・祝賀会を2024年3月18日(月)浅草ビューホテルにて挙行いたします。栃木ガバナリー、横山地区幹事には勿論、ご来会賜りたいと存じます。

会員増強にも力を入れていきます。昨年度、長岡会長の元で12名の方が入会しました。今年度は現時点で1名の入会ですが、これから数名が入会を予定しております。この後に永井委員長から報告があるのでここまでにしておきますが、会員増強はしっかりと行って参ります。

出席率向上も重点課題であります。魅力ある卓話など例会の内容を充実させ、出席率向上を目指します。また本日は100%出席例会を目指しております。所用等で出席できなかった会員には必ずメーキャップしてもらいます。以上をクラブ活動計画とさせていただきます。

クラブの特徴的な奉仕活動 富坂会長

我々東京上野ロータリークラブにとって今年度最大の奉仕活動は、40周年記念社会奉仕事業として開催する大型オープンフォーラムです。12月7日文京シビック大ホールにて19時30分開会を予定しております。パネルディスカッション形式で開催し、パネラーには男子サッカー日本代表監督 森保一氏、前日本代表監督 西野朗氏、元サッカー日本代表 現在アスルクラロ沼津監督 中山雅史氏にお願い致しました。

「温故知新から学ぶチームビルディング」というテーマで進めて参ります。サッカーに関する内容が中心になるとは思いますが、ここ数年サッカー日本代表は格段に強くなり、そのチームビルディングは様々な組織作りに活かされると考えております。参加費を無料にし、若手経営者、またサラリーマンなど多くの方に来て頂き、様々な事を感じ取ってもらいたいと思っております。勿論、多くのロータリアンにもお越し頂きたく、これからご案内をさせていただきます。素晴らしいフォーラムになるよう、瀬古委員長中心に準備を進めてもらいたいと思っております。我々の特徴的な奉仕活動に「旧奏楽堂コンサート」があります。勿論今年度も開催します。内容に関してはこれから決めていきますが、現役藝大生に出演してもらう予定です。

今週末、21・22日の二日間でポリオ撲滅募金活動を行います。今週末は上野恩賜公園開園150周年で大きなイベントが開催されます。本当に多くの方が集まると思うので、しっかりとポリオ撲滅を訴えて参ります。他にも東京上野RACと共に行う献血活動や、上野警察署と連携した奉仕活動を予定しております。

以上、クラブの特徴的な奉仕活動の報告と致します。

「クラブの成長」会員増強計画

会員増強・選考委員会 永井委員長

当委員会は、増強副委員長に鈴木会員、選考副委員長に山下副会長、関岡会員、今村会員、山本会員、江口会員、相澤会員の8名で活動しております。それではまず初めに基本方針の方から発表させていただきます。

会員増強選考委員会は、クラブ奉仕委員会の所属委員会として、会員数の増強と、入会候補者の選考の2部門を軸とし、関連委員会とより緊密な協力のもと、本年度の地区の基本方針である「持続可能な元気なクラブを実現しよう」を達成するために、また今年度の会長

方針であります「ロータリーを学び、社会・地域に奉仕しよう」を念頭に置いて、会員増強・選考活動を実施していきます。

会員増強について

- ① 会長方針に従いまして会員数 58 名体制実現に向けて会員増強活動を実施する。
⇒会員数は実質 60 名を超えるぐらいを目標に状況活動を強化させていただきたいと思っております。
- ② ロータリアンになることへの誇りと具体的なメリットを明示する。
⇒奉仕活動を通じて自分自身の更なる成長の機会が得られる。またこれからの人生の友を得られる等を積極的に PR していきたいと思っております。
- ③ 職業分類の未充実の業種は特に積極的に勧誘していきたいと思っております。
- ④ 例会やロータリー活動の中で、常に会員増強の重要性を話題にし、全会員の会員増強への意識が高まるようにする。
⇒例会の会長報告の中でも度々この事について取り上げて頂ければと思っております。
- ⑤ 入会候補者をゲストとして例会に招待し、クラブの雰囲気味わってもらい友好を深める。これはミニオープン例会が上期下期で 1 回ずつ行われており、上期は 10 名の参加があり、そのうち一名が入会となります。通常の例会の方でもぜひ新入会員候補者になれる方を、ぜひご紹介をしていきたいと思っております。
- ⑥ 今年度だけでなく前年度にある実施した「ミニオープン例会」に招いた入会候補者のフォローを実施する。
- ⑦ DEI(Diversity Equity Inclusion)を重視し、特に女性会員の増強に努力する。
- ⑧ 退会防止のために全会員が例会や行事を通じて親睦を図るように留意する。
⇒これはクラブ親睦委員会クラブ運営委員会と協力する形で実施をして参りたいと思っております。

会員選考について

- ① 入会候補者の適格性を十分に検討する。
- ② 職業分類委員会・会員増強委員会の推薦者が連携して、委員会候補者の選考を行っていく。
- ③ 選考結果を速やかに理事会に報告し、承認を頂くことに努める。

「クラブビジョンと行動計画」

行動計画推進委員会 中島委員長

本委員会は本年度新たに作られた委員会です。委員長は私が務め、副委員長は園部さん、委員は三輪さんの 3 人で構成されております。2580 地区の栃木ガバナーが地区基本方針である「持続可能な元気なクラブを実現しよう」を受け、当クラブでは何をしたいかを考えているところです。

中長期の 3 年から 5 年の当クラブのビジョンを作って実行していくということを目的としておりますが、まず今のクラブで何か問題になっているのか、何が課題なのかを新たに拾い上げていく作業から始めていかなければならないと考えております。私達のクラブは今年 40 周年を迎える伝統あるクラブです。その中で昨年度、10 数名の新しいメンバーが入ってまいりました。これは私が新人のときに感じたことですが、先輩方と新人の間では考え方が違うところがあるなど。しかし、それを新人として待っているだけでは何も得られないことがない。自分で取りに行かないと何もその先に進めないと思っております。新人さんたちは自分で 1 歩前に出ていく努力をして頂くということが大切ですが、受け入れる側の私達もどのように彼らを受け入れるかということをしっかり考えクラブの運営をしていくことが大切だと考えています。ロータリーでは親睦を重んじていますので、そこで新人さん、先輩方たちもここに行けば誰かに会える、ここに行けば楽しい思いができる、そういったことを楽しみに来ていただける場作りをみんなで作っていく必要があると思っております。上野クラブはそんなに悪いクラブではないと私は思っていて、それをもう少し前進させられるように私達がこの先どういったクラブ活動を担っていくかをみんなで話し合い、方向性と目標を立てていけるようにしていきたいと思っております。

このコロナ禍で情勢も変わりましたし、社会のあり方、みんなの考え方も少しずつ変わってきているような状態の中で、コロナ禍が明け、仕事とかプライベート等、忙しくなってきた時に、ロータリーとどの様に関わっていくかを多分皆さんも考えていらっしゃると思います。だからこそ、ここに来ることによって何かを得られるというものを作り上げていけるように、まずはロータリー情報委員会の皆さんと連携し、家庭集会等を通じて、今ある課題をまず浮き彫りにする、そこからどういう方向性に向かっていくのかを考えて 1 年間やっていき

いと考えております。40周年を迎える当クラブでこういったチャンスをいただけたということに対し栃木ガバナーに感謝申し上げます。

「My Rotary ロータリーの友の活用」

ロータリー情報委員会 向井委員長

栃木ガバナーより、月に1回発行されている機関紙「ロータリーの友」をどう活用したかしたら良いかというご要望を頂きました。

この中の記事を読んで、面白いところを例会で報告することは以前にもやっていたのですが、これが最善であるという結論に至り次回から実行させていただきたいと思っております。

それから、現在のマイロータリーの登録は会員の皆様の努力のおかげで登録100%達成しております。

これからは各自のパスワードで、閲覧していただき、自分自身の寄付の状況や国際大会の直接の申し込みができる事等を確認してもらい、自分自身が国際ロータリーの一員として世界と繋がっていることを認識して頂きたいと思っております。

それから、ロータリーの友に関しては、会費に含まれているとはいえ、会員一人一人が購入している冊子でございます。そのことを認識して、必ず一読していただくよう勧めていきたいと思っております。我々が委員会として行動できるよう貴重な記事がありましたら、例会時に発表していきたいと思っております。例えば、これからの奉仕活動の参考になるような記事、世界や日本のロータリアンの貴重な活動を紹介していきたいと思っております。続きまして委員会のロータリー情報の件ですが、ロータリーの理念や運営は時代とともに変化しております。東京上野ロータリークラブとしても、変えていくこと、変えないでいくことを皆さんと協議しながら進めていくお手伝いしたいと思っております。

家庭集会につきましては、年3回を目指しております。第1回は9月から10月にかけて開催いたしました。集計をまとめて報告例会で報告したいと思っております。40周年事業もあり、後期に2回の家庭集会を開催したいと思っております。新入会員研修会につきましては、1回は終わりましたが、新入会の状況に合わせて開催していきたいと思っております。

「ローターアクト・ロータリー学友との交流」

青少年奉仕・RAC委員会 園部委員長

まずローターアクトについて、上野ローターアクトクラブは現在5名、実質4名の活動委員で毎回3~4名で、例会を開くなど諸々の活動をしています。7月から毎月2回の例会を開催しており、本年度は既に8回開催しています。下谷神社大祭の例会というのもありますし、例会場以外での活動や上野ロータリーの活動にも参加しそれを例会活動としています。今度のポリオ撲滅募金活動もロータリークラブと一緒に活動します。近年ローターアクトを卒業していく人が増え、入会者が増えない状況なので、今年はローターアクトクラブの増員を図るべく、特徴的な活動をしていきます。

1つはサウンドテーブルテニス体験の活動です。サウンドテーブルテニスというのは、視覚しょうがいの方が、ボールの鈴の音を頼りに、ボールを転がして卓球台の上で、テーブルテニスをする競技です。文京区視覚しょうがい者協会が文京スポーツセンターで、そのテーブルテニスを定期的に行っており、これまでに2回ローターアクトクラブとして体験参加いたしました。実際に見える人が目隠しをして体験し、テーブルテニスの普及のお手伝いができることがあるかを考えていきます。ローターアクトクラブも地区補助金が使えようになりましたし、またロータリークラブとしても何か支援できるのではないかと考えており、サウンドテニスの大会も、可能であれば運営のお手伝いとか、必要な物資を寄付させてもらうなど考えております。

もう一つは、今度は手話の勉強会を、これも2回やっています。聴覚しょうがいの方と一緒に手話をまずは覚え、ローターアクトソングを手話でやろうという所まで来ました。こういう活動を通してどんなボランティアができるかを考える機会にしていきたいと思っております。その他の例会は、会員の中でのインニシエーションスピーチ、所信表明などがありますが、卓話におきましては、5人ほどの人数に外部の卓話者をお呼びするのはなかなか難しいのが現実です。そのため、地区内の他のローターアクトクラブと合同で行うとか、ロータリークラブにも声をかけ、大勢の方に来て頂くなど考えていかなければなりません。

このような活動を7月から10月14日まで行っており、それを通して人員増強に繋げていこうとしております。それから今年度は、2月17日、18日に沖縄で地区ローターアクト年次大会があります。この大会実行委員長は上野ローターアクトクラブ会長の岩田さんです。

私達ロータリークラブとしても、登録料を支払えば、それだけで寄付になりますので、出来ましたら皆さん全員にご協力を頂きたいと思っています。

ローターアクトの例会活動につきましては、私達、青少年奉仕委員で、毎回誰かが参加するようにしています。当会からはローターアクト例会に参加した方が少なく、どの様な活動をしているのかも知らない人が大勢いると思うので、できましたら、皆さんに声をかけて参加を促したいと考えております。

次に、ロータリー学友との交流活動について当クラブとしては、学友会は開催していません。この10年ぐらいでの学友との関わりを調べたところ、米山奨学生が3人、青少年交換学生が2人、それから平和フェローが1人います。米山奨学生はアメリカのマテス・ルーカス、中国の鄭曉麗、それから台湾の朱夫誠の3人を受け入れています。中でも中国の鄭さんは、東京上野ローターアクトとして積極的に中心的に活動をしてきましたが、先日中国に戻りました。

それから青少年交換学生はデンマーク留学の眞崎ゆめ、派遣がアメリカ留学で先日帰国した伊藤麻耶2人のスポンサークラブをいたしました。それから来日学生はフランスからのサロメ・キャリで、当クラブはホストクラブをつとめ、彼女は今も日本に留学中という事です。それから平和フェローの奨学生はコロンビアのパロマ・マルチネスでした。連絡を取り合い、学友会を年に1回行えるかどうか、考えているところです。

今年度はホストクラブを担っていませんので、アメリカから帰国したばかりの伊藤麻耶さんを忘年家族会や奏楽堂コンサート等にお母様も一緒にお呼びしていこうと思います。

奏楽堂コンサートそれから下谷神社大祭には例年クラブの青少年奉仕活動としてお呼びしています。奏楽堂のコンサートについてはロータリー学友、米山奨学生も含めて、お呼びするようにしています。下谷神社大祭につきましてはお祭りでお神輿を担ぐのを体験してもらうということを趣旨として青少年交換、それから一部のローターアクトに声をかけてお呼びするようにしております。

各委員会報告

SAA(会場監督) 阿部会場監督

SAAは私を含め5名の会員で担っております。例会というのは、ロータリアンとして欠かすことのできない公

式の会合でございます。楽しく過ごせるよう、そしてピジターの方にも楽しんでいただけるようにSAAが団結して、親睦委員会に協力しながら行ってまいりたいと思っております。卓話中の私語等の無い様、気配りをいたしまして運営を進めたいと思っております。それから、昨年度12名が増員しましたので、親睦委員会と連携して座席の配分と、新入会員だけが集まらないような席次を何回か行ってみたいと思っております。それからバッチを忘れたりネームプレートがなかったりという事のない様、基本的なことにも留意していきたいと思っております。

それからニコニコボックスにおいては、昨年度12名増えたので、目標額を300から350万に増やしました。先月末つまり4分の1が終わった段階で、順調に推移しておりますことをご報告申し上げます。

クラブ奉仕委員会 中島委員長

今年度国際ロータリーのゴードン R.マッキナリー会長は「継続と変化」、「平和と希望」に重点を置いて、今年度のテーマ「世界に希望を生み出そう」を発表されました。それを受けて2580地区の栃木ガバナリーが「持続可能な元気なクラブを実現しよう」という基本方針を打ち立てております。それに伴って、東京上野ロータリークラブの会長方針が「ロータリーを学び、社会・地域に奉仕しよう」というものを掲げておりますので当委員会では、こちらの方針に従って活動をしてまいりたいと思っております。

第五奉仕の第一部門である「クラブ奉仕」はクラブ機能を充実させる為に、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものと位置づけております。会員同士の関係を育み、積極的な会員増強計画を実行して活気あるクラブ作りを行うことが基本です。

実際に何を行っていくかは、まずクラブ運営、クラブ親睦、会員増強に職業分類、ロータリー情報、各委員会の皆様たちとしっかりと連携をし、進めていくべきだと思っております。

一番の課題は、皆さんにここに来ていただくこと、参加をしていただくこと、やめてもらわないこと、それと増強を図っていくこと、それでみんなで仲良く楽しく奉仕活動ができることが重要なことだと思っております。そこをどのように進めていくのかは、皆さんがお互いに相互理解をしながら、どの様な職業の方がいるのか、どの

ような事を考えている人なのか、会員同士が親睦を図り、人となりを知るところからスタートしていくことが大事だと思っています。それにはまずその場所を作ること。とにかくここに来たら面白い方たちに会える、面白い話ができる、そういった場所作りをまずは目指していきたいと思います。40周年を迎えるにあたり、東京上野ロータリークラブの伝統を守りつつも、新たな試みをしっかりと1年かけて行い、様々な立場から多くの意見を吸い上げられるような場所作りをしていきたいと思っています。まずは基本に忠実であるべきだと思いますので、そこから新しいものを生み続けられるように発信をしていきたいと思っています。

クラブ運営委員会 渡邊委員長

基本方針:クラブ運営委員会は、関連委員会とより緊密な協力のもと、会員の皆様にとってより魅力のあるクラブとなる様にクラブ運営に努めて参ります。また今年度の会長方針であります「ロータリーを学び、社会地域に奉仕しよう」を念頭に置いて、この方針に沿ったプログラムの企画を実施していきたいと思っています。

例会プログラムについて:魅力のある例会プログラムの実施が、最も重要な活動と考えています。卓話に関しましては、各委員会に卓話協力をお願いし、会員卓話にするか卓話者をご紹介いただくかでクラブ運営に協力していただきます。卓話講師を依頼された会員の皆様のご協力をお願いいたします。その他地区委員による卓話や当クラブイベントなどの報告、地区や地区内他クラブの活動状況の報告など次節に応じて適切な内容の卓話を実施していきたいと思っています。

出席は権威であるとともに責務であります。出席があつてこそ親睦を図られ、ロータリー活動が活性化され、ロータリーが掲げる奉仕の理想が実践されます。出席率の向上を図るためには、魅力ある例会プログラムの実施が、最も重要な活動と考えています。

クラブ会報とホームページは、会員相互のコミュニケーションを図り、情報の伝達、共有に必要不可欠なものです。週報作成にあたり、例会での各種報告、誕生日スピーチ、卓話情報、地区会合の情報など、できるだけ詳細に事務局と協力して掲載するように努めております。また、クラブホームページへの例会情報や週報の掲載、社会奉仕活動、ゴルフ同好会、美食会などの報告をタイムリーに情報更新ができるよう進めております。

クラブ親睦委員会 佐谷委員長

親睦委員会は私を含めまして現在19名の会員で運営しております。うち11名が1年未満という非常にロータリー歴の若い会員で運営しております関係もあり、まだまだロータリーに関して理解が足りない部分や、奉仕活動に対しての理解が足りないところが多くございます。そのため今年度富坂会長の方針であります「ロータリーを学び、社会地域に奉仕しよう」という方針のもと、委員一人一人が親睦委員会またロータリー活動から、様々な学びを深めていただきながら、クラブへの親睦活動・社会奉仕活動、そして地域、社会に貢献できるよう積極的に行動してクラブの活性化に貢献していきたいと思っています。

活動内容について、今年度、会員の誕生日のお祝いにはフルーツ、結婚記念日のお祝いにはお花をお贈りする予定です。

また、7/3に「富坂会長、新保幹事、長岡ガバナー補佐、中澤分区幹事を励ます会」を浅草ビューホテルで開催いたしました。新入会員歓迎会の開催もクラブ親睦委員会の役割として、8/7に既に前年度から入会されてまだ歓迎会を開催できてなかった会員の方、また7月ご入会いただきました古藤会員の歓迎会を開催させていただきました。近日中も今公示が出て入会予定の会の方もいらっしゃるの、また改めて新入会員の歓迎会を企画開催したいと思っています。

また9/11にはグルメ親睦会、「グルメの会」という名目で、食事の会を開催いたしました。また、8/21の夜間例会に関しましては、例会後の懇親会の企画をさせていただきまして、テレビ等でもお馴染みの格付けチェックという企画をさせていただき大変盛り上がり良かったと思っています。また来月11/14~15の1泊2日で鹿児島島の親睦旅行会も企画しております。今のところ22名ほどの参加予定になっております。

また、今年度、親睦委員会の一番大きなテーマであるクリスマス忘年家族会は、12/25(月)まさにクリスマス日に東京ディズニーランドホテルで開催いたします。ディズニーリゾートが40周年、当クラブも40周年という何かご縁を感じるころもあり、上野精養軒さんには申し訳ないのですが、東京ディズニーランドホテルで開催させていただくことになっております。その際はミッキー・ミニーなども呼び、来ていただいた方に喜んでもらえるようなイベントや抽選会も予定しております。

また今後は奏楽堂コンサート、5クラブ合同例会などもあります。さらに大きな今年度の一大イベントであります40周年の記念例会・祝賀会がございますので、様々なところに親睦委員会がその役割を果たし積極的に関わっていききたいと思っております。

未定ではありますが、最終夜間例会におきましてもイベントがありますので、親睦委員会が活躍できる場所があれば、精一杯頑張っていきたいと思っております。

職業分類委員会 向井副委員長

委員長が所要により欠席のため、指示に従い代読致します。職業分類委員会として、委員会で、職業分類の調査を行い、会員増強委員会と共に、充填未充填の職業、特に大会により抜けた職業分類を再構築いたします。新入会員の入会前手続きにおいては、職業分類規定に従い、クラブより貸与する職業分類を理事会に提案する。現会員から所属する企業・団体および専門職種の事業活動の環境変化により職業分類の変更などの相談・要望があった場合、理事会と協議して職業分類表の見直しを行います。

職業奉仕委員会 山本委員長

今年度の職業奉仕委員会は、5名で運営しております。富坂伸吾会長の「ロータリーに学び、社会・地域に奉仕しよう」という方針のもと、とりわけ「ロータリーに学び」というところに重点を置きながら活動してまいりたいと考えております。最初に1月の職業奉仕フォーラムを通じ、職業奉仕の理解を深めてまいりたいと思う次第です。従来は地区から講師の方をお招きしてご講演頂くという形をとっておりますが、今年度の地区ガバナーの考えでは、各クラブそれぞれが独自の形でやっていくようにとのお考えがあると聞いております。

そのようなことから私ども上野クラブにおいても、会員の皆さんの意見を伺い投票する中で、職業奉仕への理解を深めてまいりたいと、このように考えている次第です。

次にロータリー情報委員会の実施する新入会員勉強会研修会等に協力して職業奉仕について学ぶ機会を増やすこと、これについては既に行われております。作年度大勢の入会があったこともあり勉強会には私どもも参加させて頂きました。

それとはまた別に職業奉仕委員会として、フォーラムとは別に希望者にお集まり頂いて、勉強会を少なくとも一度はしてみたいと考えております。

最後になりますが、事業計画には載せておりませんが、当クラブ会員の舞踊家の常盤会員は今年紫綬褒章を受賞し、また稽古場を新築されたということもあり、これを機会に会社訪問なる稽古場訪問をさせて頂き、伝統芸能の継承と発展に努力しておられる姿を直に拝見させて頂きたいと考えております。我々が普通に思い浮かべる会社や事業所訪問とはちょっと違った視点から、職業奉仕のあり方を学べるのではないかと、このように考えている次第です。

社会奉仕委員会 瀬古委員長

社会奉仕委員会は総勢8名で活動しております。今年度の会長方針「ロータリーを学び、社会・地域に奉仕しよう」をもとに各委員会と連携を図りながら、全会員参加で地域社会に貢献すべく、奏楽堂コンサートと献血活動の継続、そして40周年の節目にふさわしい社会奉仕活動の実施に向け取り組んでおります。

まずは決定事項といたしまして、公共イメージ向上委員会とタッグを組み、10/21・22にポリオ募金活動をいたします。長岡ガバナー補佐が上野観光連盟理事長を務められており、そのお力をお借りし、上野恩賜公園にてお手伝いをさせていただきます。

次に12/7(木)文京シビック大ホールにて、40周年記念事業のオープンフォーラムを企画しております。ガバナーそして地域の皆様、多くの方々にもお越しいただきたく、正式なご案内はまもなくさせていただきます。

また来年4/26(金)奏楽堂コンサートの開催を企画しております。

もう一点、今年度末にできれば地域の子供たちをターゲットにした企画をしたいと考えております。

委員会としましては、今年度8回の委員会を行っており、本日の例会後9回目の委員会を企画しております。昼ばかりの委員会で夜を含める企画が出来ていないので、それらも踏まえて活発な活動をしていきたいと思っております。

国際奉仕委員長 中村副委員長

委員長欠席のため、指示に従い代読いたします。国際奉仕委員会は塚田委員長以下4名で運営を行っております。まず基本方針からご報告いたします。本年度国際奉仕委員会は、持続可能な元気なクラブの実現に向け、次の活動を実施いたします。

一番目としてロータリー財産事業地区補助金、グローバル補助金を活用した国内外、姉妹クラブとの共同事

業の立案、2番目として米山奨学事業、事業の意味の理解啓蒙、寄付金の働きかけ、3番目としてシンガポール RI 国際大会、5月に予定しておりますオンツースィンガポールの PR、参加者の募集、4番目で中国高校生日本語作文コンクール、事業内容の理解と推進です。これは例年大体同様の内容になっておりますが、塚田委員長からコメントを預かっておりますので代読いたします。

ロータリーは世界中の地域社会で持続可能な活動を通じて平和を構築維持できる環境を実現することを目指して、世界の各地域社会において平和を推進し、紛争の根本原因に取り組んできた長い歴史があります。ロータリークラブにおける国際奉仕活動は、国際間の理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動であり世界におけるロータリーの平和構築活動の原点であると考えています。今後とも国際奉仕委員会としてより良い活動をしていきたいと思っております。

栃木ガバナー 講評



皆さん素晴らしい発表をしていただき、ありがとうございました。今日で4回目のクラブ協議会と伺っており、しっかりとした報告を頂きましたが、お役目ですので少しお話をさせていただきます。

初めに富坂会長の原点回帰というお話で、良いところをしっかりと受け継いでいこうという話をされました。そうした中で幹事との協力、各委員会は必ず委員会を開催して下さいとお話をされていました。委員会活動はクラブにとって大変大事なことだと思っておりますので、ぜひ委員会の開催だけはしっかりと行っていただければと思います。

そして出席率向上ということで、ロータリアンの自分が変わっていくという意味では、やはり出席することが一番大事なことだと思っております。富坂会長の意図をしっかりと皆さんで理解していただければと思います。クラブの成長、会員増強について、永井委員長の方からお話をいただきましたけれども、去年の長岡会長が

だいぶ頑張ったということで、他のクラブでも羨ましがっています。最終的に60名まで増強されていくということなので、ガバナーとしても大変嬉しく思っております。職業分類の未充填の業種を積極的に勧誘するということも大事なことだと思っております。職業分類について永井委員長からお話を伺いましたけれども、充填分野の会員候補をリストアップすることも大変大事な事だと思っておりますし、オープン例会でお呼びする方もできれば選考委員会の方できちんとリストアップした方であり、選考を確定しておくというのが大事なことだと思っております。会員選考については推薦者だけがわかっている方を連れてくるということではなく、ある程度クラブとして認知している方をオープン例会、あるいはミニオープン例会、最近は夜のロータリーをやっている会もありますが、そういう所で会員増強に繋げていただければ、しっかりした方が入会していただけるのではないかと思います。

そして、クラブビジョンと行動計画については行動計画推進委員会というのを作っていただきたきありがとうございます。やはり元気なクラブにしていくには、クラブのビジョンがしっかりとあった方が良いわけですし、会員全員が同じ方向に向いていくということも大変大事なことと思っております。今年はクラブビジョンぜひ作っていただきたきをお願いしました。そして、ビジョンに沿った行動計画を進めていただきたきというお願いをしています。ちょうど40周年を迎えられて、いい機会でもあります。中島委員長の方からもお話があったように、まずクラブの課題におきましては、クラブの評価、それから戦略的計画を作る方法というの、マイロータリーにあるので、そういうものを利用していただき、ぜひビジョンを作って頂きたいと思っております。ビジョンを作るにあたっては中島委員長もお話しされていましたように、みんなで話し合うということがこれまた大事なことで、委員会だけでビジョンを作って進めてしまうのは、後々いろいろ問題が起きることもありますので、まず課題を見つけてみんなで話し合うということが大事なことだと思っております。そして「マイロータリー」「ロータリーの友」の活用もよろしくお願い致します。向井委員長は私がガバナー補佐のときの会長で、ノース会長の時ですから、5年ぐらい前でしょうか、この頃から「マイロータリー」に登録して下さいというお願いが始まりました。それをよく覚えて下さり100%にさせていただきありがとうございます。

ノース会長の頃の「マイロータリー」は、国際大会に登録するぐらいしか使いようがないということで、なかなか登録も進まなかったのですが、最近の「マイロータリー」は、ラーニングセンターや、先ほどお話ししましたようなクラブ行動計画、戦略的クラブ計画を作るとか、あるいはロータリークラブ・セントラルという自分のクラブがどういう状況にあるかなど、いろいろな情報が入りますし、その他にも世界で行っている奉仕活動の例などありますので、ちょっと覗いていただくと、皆さん興味あるところに引っかかるのかなと思います。ぜひ「マイロータリー」に登録するだけでなく活用をお願いします。同じことが「ロータリーの友」でも言え、最近大変読みやすくなっておりますし、内容的にも参考になることがすごく増えていきますので、ぜひ一読していただければと思います。いろいろなクラブで雑誌担当の方が、月初めにこういう記事が載っていましたとお話くださるクラブはたくさんありますけれども、その先がどうなのかなと私は疑っているわけで、ぜひ愛読していただきたいと思います。読み出すと意外と素晴らしい記事が載っていますし、最近是他クラブの卓話の記事も載っています。ロータリー以外でも参考になる記事が増えていきます。このように、ぜひ「ロータリーの友」を読んでいただき、更にいろいろな方に配っていただきたいと思います。ロータリアンは「ロータリーの友」を読むのは義務ですので、読まなくてはいけないのですが、ローターアクトは義務ではないので購読しているか気になります。ローターアクトや学友に読んでいただく、あるいは社会奉仕したときに関わった方に読んでいただくということも活用という意味ではぜひお願いしたいと思います。皆さんが読み終わったロータリーの友でもいいので、ロータリーの活動をぜひいろんな方に読んでいただきたい。そのような事から、本年度は「マイロータリー」「ロータリーの友」の活用ということを方針にしております。そしてローターアクトとロータリー学友との交流ということで青少年委員会の園部委員長からお話をいただきましたけれども、ローターアクトが5名ということで、5名が多いのか少ないのかわかりませんが、当北クラブもだんだん会員が増えなくなり、結局今、ローターアクトクラブは無いのですが、ある意味上野は今が正念場かもしれないので会員増強の方でもしっかり手伝っていただければと思います。RIからみますとローターアクトクラブは独立してほしいと言われていきます。

すから、今RIの会員になったわけです。分担金も誰が払っているのか日本では話題になるのですけれども、できればローターアクト本人が払うということも大事ですし、ローターアクト独自の活動をしてほしいというのがRIの本音なので、海外のローターアクトと日本のローターアクトでは勢力が違うのかもしれませんが、ぜひそういう方向を見据えながら、ローターアクトを育てていただければと思います。そういう中で特徴的活動を推進し、手話を学んだり、サウンドテーブルテニスで目の見えない方の体験をされているのは、大変素晴らしいことです。そのようなことがローターアクトの一つのビジョンになっていき、会員が増える、あるいは活動が活発になるということが言えるのだと思います。そして、もう一つお願いしたいのが、ローターアクトの卓話をぜひクラブの方でしていただいてローターアクトの理解を増やしていただきたい。委員長の方からもアクトの例会に参加してほしい、あるいは沖縄の年次大会にぜひたくさんの方に参加してほしいというお話をされていましたが、ローターアクトが継承されていますので、ぜひ参加をして彼らを育てていただきたいと思います。学友というのは、おっしゃる通り、米山・青少年交換・フェローのことを言いますが、私が今年各クラブでお願いしている学友というのはロータリーに関わった全ての方のことです。ロータリーの理解者を増やしてほしいということで、学友との交流をお願いしますと言っております。奏楽堂でお招き来てくださった方も学友と思うくらいに、そのご縁を大事にいただければと思います。今年は地区で大野会員にローターアクトの委員長をしていただいておりますので、大野さんにもぜひ協力をいただいて、ローターアクトを活発にし、活動していただければと思います。

各委員会からの報告では、上野は会員増強と選考委員会と一緒に、ほとんどのクラブでは会員増強する人と選考する人は別だと思うので、これは特徴的なことだと思いますけれども、先ほど話したように、リストアップの段階で選考しても私は良いと思います。

職業奉仕委員会では日本舞踊の稽古場を職場訪問するというようなお話がありましたけれども、私ども北クラブにも花柳寿楽さんという日本舞踊の舞踏家がいらっしや、先代の寿楽さんの青山の稽古場に伺ったことがあります。日本の伝統芸能はすごいなと感じ、普段の生活では気が付かないことを解説していただきまし

た。踊りにもいろいろな仕草があり、その仕草はそういう意味があるのかと大変興味深かったので、ぜひ実行されると楽しいかなと思います。

時間が来ましたのでこの辺にさせていただきますけども、本当に上野ロータリーさんも、冒頭にもお話ししたようにクラブ協議会を3回4回と重ねていただいていますし、皆様の発表もしっかりされています。ぜひ、40周年を機会にクラブビジョン作っていただいて、50周年に向かってまたもっともっと元気なクラブになるように活動していただきますようお願いいたします。

本日はありがとうございました。

長岡ガバナー補佐 総括



今日は自分の所属している上野ロータリークラブガバナー公式訪問です。私が担当している6クラブのうち、北、小石川、後楽、本郷、目白、5つのクラブ訪問が終わりまして、今日が最後です。私のガバナー補佐としてのミッションの一つが公式訪問の随行でございますので、これで終わりほっとしているところです。

今日の皆さんの発表は時間が押すくらい素晴らしく熱のこもった発表でした。まずは富坂会長の「ロータリーを学び、社会・地域に貢献しよう」ということで、もう言うまでもなく気合いが入っています。これからいよいよ40周年記念式典事業に向けて忙しくなってきます。どうか、健康に留意をしながら頑張ってください。そして増強の方は、60名はもう絶対できると思います。ただやはり、その担当の永井委員長、鈴木副委員長が自分のミッションということで、自ら拡大増強するという意識を持って下さい。誰かがやるのではなくて自分がやるのだという意識を、委員会のメンバーとくに委員長、副委員長にはお願いをしたいと思います。

そして中島委員長からも非常に熱のこもった発表がありました。ここに来ることで何かを得られる、これは素晴らしいことだと思います。まさにそのために充実した例会、充実した委員会活動が、必要であるのだらうと思います。また向井委員長から、変えていいことと変えてはならないことというお話がありました。いわゆる不

易流行。時代の流れ環境の変化に対応できないと、組織は生き残っていけないわけですから、ぜひ前例にとられない運営をお願いします。これは向井委員長だけではなくて、親睦の方も特にそうです。親睦委員会もやるのがいっぱいありますけれども、前例にとられないで、新しいことにチャレンジをしていただきたいと思いました。またローターアクトにおいては、5名と人数は少ないのですが、その5人各々が非常に実力のあるやる気のある方だと思いますので、こちらも拡大ができるのではないかと思います。また、もちろん私も協力しますが、もう少し頑張ってください。

それ以外の一つ一つの委員会を本来であれば私もコメントするのですが、今日はもう時間もないのでこれで終わりにします。とにかく意味のある奉仕活動を通じて、今年栃木ガバナーが掲げている「Get The Joy Of Rotary」ロータリーの楽しさ、素晴らしさを皆でゲットすべく、一生懸命それぞれの立場で、いろいろ頑張ってください。

中澤分区幹事



皆さま、本日はガバナー訪問の準備、協議会の準備設定、運営と本当にお疲れ様でございます。去年は新年度早々のガバナー訪問でした。新保幹事と同じ立場で司会進行をいたしました。まさか翌年こんな立場で参加するとは思っていませんでした。これもロータリーのおかげ、皆様のおかげだと思っております。

上野ロータリーは、入会間もないメンバーから先輩まで一つになり他クラブにも誇れるクラブだと思っております。それを我々の強みとして、より強固なクラブ運営をしていき、上野ロータリークラブとしては40周年事業という大きな事業があります。2580地区の地区大会は2月にあります。それらを皆様のご協力、全ての事業を成功するよう応援していただければと思っております。簡単ですが私からの挨拶でございます。ありがとうございました。

本日の例会

10/23(月)12:30～上野精養軒
青少年交換派遣留学生 伊藤摩耶 氏
帰国報告

次回の例会

10/30(月)18:00～夜間例会 上野精養軒

今後の予定

10/24(火)帝国ホテル

ポリオ根絶チャリティーディナーパーティー

11/14(火)～15(水)親睦旅行 鹿児島

11/19(日)～22(水)ロータリー研究会 神戸

11/25(土)～26(日)

日本ロータリー学友会全国総会 福島

東京上野 RAC 10 月第一例会

10月14日に第2回 STT(サウンドテーブルテニス)例会を行いました。7月に開催した第一回目から引き続き文京区視覚しょうがい者協会会長の吉田美奈子様をお招きし、上野ロータリークラブ、ローターアクトクラブに加え嘉悦大学 RAC, 葛飾中央 RAC からもご参加いただきました。STT を通じて視覚しょうがいに関する理解を深めつつ、親睦を図る例会をもつことができました。

